課題別研修 in 東京　9月25日㈯26日㈰　昭和女子大学 東京都世田谷区太子堂1-7

ソーシャルワーク研修2010
～知識や技術を高めよう～

長期入院を余儀なくされていた精神障害者の方たちの退院・社会復帰を担う国家資格専門職として活動する精神保健福祉士は、利用者の暮らしや支援ニーズの拡がり、制度施策の変革などにともない、実践にも多様性とより高い専門性が求められています。そこで、内外からの要請に応え得るための資質向上をサポートする目的で、今年も複数プログラムを同時開催するソーシャルワーク研修を企画しました。

テーマは、「相談面接技法を学ぶ～アルコール依存症へのかかわりを中心に」「就業支援にかかわる精神保健福祉士」「認知症支援にかかわる精神保健福祉士」の３本の課題別と、オムニバス研修として「精神保健福祉士の魅力」を用意しました。

本研修会では、未来の精神保健福祉士である学生の皆さまにも現場の生の声を聞いていただき、リアルな精神保健福祉士を感じながら共に考えることも大切にしたいと思います。

それぞれのテーマでの実践的な知識・技術の習得や、支援における精神保健福祉士としての理念の再確認、仲間作り、明日への英気を養う機会として、夏の終わりの２日間を過ごしてみませんか？

●定員　５０名（定員になり次第、締切ります）

●費用　構成員　**テーマ１～３：10,000円**
　　テーマ４　：5,000円
　　非構成員　**テーマ１～３：15,000円**
　　テーマ４　：7,500円
　　学　生　**テーマ１～３：6,000円**
　　テーマ４　：3,000円
　　懇親会費（9/25）　**：5,000円**（オプション）

★学生（社会人・精神保健福祉士登録者を除く）のうち、本協会主催による「2010年度（第11回）精神保健福祉士全国統一模擬試験」を８月20日（金）までに申し込んだ方は、模試申込者特別価格（**テーマ１～３：4,000円、テーマ４：2,000円**）にてご受講いただけます。

★懇親会は、ご希望によりお申込みください。

●対象　次のいずれかに該当する方。
1．本協会構成員（2010年度までの会費を既納）
2．ソーシャルワーカー（非構成員）
3．精神保健福祉士をめざす学生
　（社会人・精神保健福祉士登録者除く）

●お申込方法
1．「受講申込書」を個人ごとに本協会までＦＡＸしてください（原本保管のこと）
2．研修に係る費用は、参加証と共に送付する払込書にて所定の期限までにご送金ください。
3．「申込み」締め切り　**8月20日（金）必着**
4．参加証等発送日　**8月27日（金）**

●変更・参加取消
1．変更、取り消しのご連絡は、各自保管の申込書（原本）を訂正のうえ、改めてＦＡＸしてください。
2．原則として参加証送付後の参加取り消し及び参加費のご返金はできません。ただし、参加費納付後の取り消しの場合は、研修終了後に当日資料を送付します。

●その他
1．参加者名簿には、参加者全員の**お名前**を掲載いたしますが、**勤務先名・勤務先所在地・TEL・FAX**の掲載の可否は申込書にてお知らせください。
2．宿泊のご用意はありません。
3．災害保険等は各自ご加入ください

テーマ１　相談面接技法を学ぶ～アルコール依存症へのかかわりを中心に

構成員	10,000円
非構成員	15,000円
学　生	6,000円

相談を受ける際の基本として、私たちが習得し研鑽を続けなければならない技術として「面接」があります。主訴が明確でない場合や、どう応じてどう展開して良いかわからないままに利用者と「漫然と」対面している体験はありませんか？本研修では、アルコール依存をはじめとした支援困難とされる方やご家族からの相談に専門的力量を持って応じるための基本的な視点と技術を個別面接、グループ支援の両面から学びます。

9月25日（土）		9月26日（日）	
10:00	開講式・オリエンテーション（受付開始　9:45～）	09:00	**講義３　グループの作り方とミーティングの進め方**（90分） 講師：岡田澄恵（神奈川県）
10:15	**講義１　個別面接技法～主訴を引き出すかかわり**（105分） 講師：藤田さかえ（独立行政法人久里浜アルコール症センター）	10:30	休憩（10分）
12:00	昼休み（60分）	10:40	**演習２　グループの作り方、進め方**（110分）
13:00	**講義２　個別面接技法～家族からの相談場面**（105分） 講師：小関清之（医療法人社団　木の実町診療所）	12:30	**全体会・講評**（30分）
14:45	休憩（15分）	13:00	閉講式（～13:15）
15:00	**演習１　アルコール関連問題への面接相談**（120分）		
17:00	翌日のオリエンテーション（～17:10）〈懇親会予定〉		

テーマ２　就業支援にかかわる精神保健福祉士

構成員	10,000円
非構成員	15,000円
学生	6,000円

本研修では、就業支援の理念と方法論を概論的に理解することを通して、精神保健福祉士として各自の実践現場において「仕事をしたい」という利用者の多様なニーズに応えるための基礎を学びます。わが国の雇用･就業制度を理解し、精神科デイケアや就労移行支援事業所での援助方法を、理論に根差しながら実践的に習得することを目指します。

9月25日（土）		9月26日（日）午後	
13:30	開講式・オリエンテーション（受付開始 13:15～）	12:15	昼食（60分）
13:45	**講義１　就業支援の理論と方法Ⅰ**（90分） 講師：倉知延章（九州産業大学）	13:15	**講義３　精神科デイケアにおける就業･復職支援の実際（うつ病を中心に）**（60分） 講師：中村慎一（医療法人重仁会　大谷地病院）
15:15	休憩（15分）	14:15	休憩（15分）
15:30	**講義２　就業支援の理論と方法Ⅱ**（90分） 講師：倉知延章	14:30	**講義４　障害者就労移行支援事業における就業支援の実際（統合失調症を中心に）**（60分） 講師：大島みどり（NPO法人NECST障害者就職サポートセンタービルド）
17:00	翌日のオリエンテーション（～17:10）〈懇親会予定〉	15:30	まとめ
9月26日（日）午前		15:45	閉講式（-16:00終了）
9:00	**演習１　就業相談の方法**（90分） 担当：倉知（アシスタント：大島みどり・中村慎一）		
10:30	休憩（15分）		
10:45	**演習２　職場探しとマッチングの方法**（90分） 担当：大島みどり（アシスタント：倉知・中村）		

テーマ３　認知症支援にかかわる精神保健福祉士

構成員	10,000円
非構成員	15,000円
学生	6,000円

認知症高齢者とそのご家族の支援を主な業務とする精神保健福祉士が増加していることにともない、認知症を有する方の自己決定を尊重した地域生活を支援する私たちの専門性を再確認し、認知症高齢者に対するソーシャルワークの充実を図るため、かかわりの理念、生活支援の知識及び技術の充実を図ることを目的としています。

9月25日（土）		9月26日（日）	
12:15	開講式・オリエンテーション（受付開始　12:00～）	09:00	**講義 認知症高齢者の理解と生活の捉え方Ⅱ**（90分） 講師：佐々木　勝則（特別養護老人ホーム桜井の里）
12:30	**講義 認知症高齢者のソーシャルワーク**（60分） 講師：荒田　寛（龍谷大学）	10:30	休憩（10分）
13:30	休憩（10分）	10:40	**演習Ⅰ**（60分）
13:40	**講義 医療機関におけるソーシャルワーク実践の実際**（90分） 講師：柏木一恵（財団法人浅香山病院）	11:40	昼食（60分）
15:10	休憩（10分）	12:40	**講義 認知症高齢者の地域生活支援と家族の支援**（90分） 講師：岩尾　貢（公益社団法人日本認知症グループホーム協会）
15:20	**講義 認知症高齢者の理解と生活の捉え方Ⅰ**（90分） 講師：高村　智子（サンライフたきの里）	14:10	休憩（10分）
		14:20	**演習Ⅱ**（90分）
16:50	翌日のオリエンテーション（～17:00）〈懇親会予定〉	15:50	閉講式（～16:00）

テーマ４　オムニバス研修～精神保健福祉士の魅力～

構成員	5,000円
非構成員	7,500円
学生	3,000円

オムニバス研修では、精神保健福祉士（PSW）として変わらずに持ち続ける理念を共有しながら成長・発展している現場PSWのさまざまな実践報告を受け、自分たちの仕事に夢と希望と自信を持って歩み続ける英気を養うことを目的としています。魅力ある中堅・ベテランPSWの「生」の声を存分にご紹介します。

※終了後に、研修企画運営委員およびシンポジストの有志が、あなたの疑問に応える就職相談コーナー「精神保健福祉士の現場ってどんな感じ？」を用意しています。学生のみなさん、どうぞ奮ってご参加ください。

9月26日（日）　午前		午後	
09:30	開講式（受付開始　9:15～）	13:20	**シンポジウム 精神保健福祉士の魅力**（160分） シンポジスト：上田、大塚、春日未歩子（ｼﾞｬﾊﾟﾝEAP ｼｽﾃﾑｽﾞ）、田波裕美（医療法人社団緑水会横浜丘の上病院） コーディネーター：齊藤晋治（本協会研修企画運営委員）
09:45	**講義１ 医療機関で働く精神保健福祉士**（75分） 講師：大塚直子（財団法人井之頭病院）		
11:00	休憩（10分）		
11:10	**講義２ 地域生活を支援する精神保健福祉士**（75分） 講師：上田幸輝（社会復帰施設アンダンテ）		
12:25	昼休み（55分）	16:00	閉講式
		16:15	就職相談コーナー（～17:00）

※再送の場合はいずれかに〇をつけて送信してください （ 追加・変更・取消 ）

社）日本精神保健福祉士協会「ソーシャルワーク研修」係

ＦＡＸ．０３－５３６６－２９９３

２０１０年　　月　　日発信

→ まず記入

【必須】 参加希望のテーマに☑してください			
□相談面接技法 （開催日：9/25、26）	□就業支援 （開催日：9/25、26）	□認知症支援 （開催日：9/25、26）	□ オムニバス （開催日：9/26）

【注意事項】テーマ間の移動はできません。２日間の研修は、原則両日参加いただける方を対象とします。

→ 次に記入

氏名		ふりがな		性別	男・女	年齢	歳	必須 連絡のつきやすい電話番号 －　－
□ 構成員		テーマ１２３	10,000円	必須 会員番号 （　－　） 2010年度会費： □納入済 or □納入予定（　月　日） ※未納の方は至急ご納入ください。				次の要件に該当する方は☑して「い」へお進みください。 該当しない方は「あ」にお進みください。 □参加証送付先が「PSW通信」送付先と同じで、勤務先は本協会に登録済（変更無）
		テーマ４	5,000円					
□ 非構成員		テーマ１２３	15,000円	「あ」にお進みください。				
		テーマ４	7,500円					
□精神保健福祉士をめざす学生 （社会人・精神保健福祉士登録者除く）		テーマ１２３	6,000円					
		テーマ４	3,000円					
精神保健福祉士全国統一模擬試験申込んだ □精神保健福祉士をめざす学生 （社会人・精神保健福祉士登録者除く）		テーマ１２３	4,000円	必須 模擬試験の申込 □申込済 or □申込予定（　月　日） ※予定の方は8/20までに申込ください。 期日を過ぎると割引価格は適応されません。				「あ」にお進みください。
		テーマ４	2,000円					

→ 該当する方は記入

あ					
参加証送付先（ご希望に☑してください）	□ 所属先 ・ □ 自宅				
所属先機関名 ※参加者名簿掲載などに使うため正式名称を記入ください。					
所属先所在地（〒　－　）※郵便番号は必ずご記入ください。 都道府県					
TEL		FAX		携帯番号	
自宅現住所（〒　－　） ※ご自宅を参加証等の送付先としない方は記入不要。 都道府県					

→ 全員記入

い			
オプション	●9月25日開催の懇親会（5,000円）に「参加を希望される方」は、☑してください	□参加します	
その他	●参加者名簿へのご所属名、ご所属の所在地の掲載を「希望しない方」は☑してください	□掲載しません	
	テーマ１・２・３希望の方のみ ●グループワークの班分けの参考として伺います PSWとしての経験年数（　年）　PSW以外の経験年数（　年）		

事務局への連絡事項（手話通訳等、情報保障をご希望の方は本欄にご記入ください。手配の関係からお早目にお申込みいただければ幸いです。）

ご記入にモレがないかご確認のうえ、ＦＡＸください（特に、オプション・その他）。

＜個人情報の取り扱い＞ 本協会の個人情報保護方針および個人情報の保護に関する規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本研修申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送、研修評価に伴う調査に用い、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。この範囲を超えて利用する場合は、本人の同意を得た上で行います。

※ 事務局記入欄（以下は記入しないでください）

受付確認 2010年　月　日／2010年度までの会費納入状況　納入済 ・ 未納（　）		
受講の可否 可 ・ 不可　／受講決定通知の発送　月　日発送		
入金確認 2010年　月　日／受講番号 第　番／修了証書番号 第　号		
備考欄	受付印	完了印